

宜野湾市とアルゼンチンの 架け橋として…

海外移住者子弟研修
修了式



入江 マルティンさん(21歳) アルゼンチン共和国
祖父母(嘉数区出身)

宜野湾市では、南米から研修生を受け入れて日本語や文化研修等を行い、沖縄に対する理解を深め、人材育成や本市と母国の交流推進を図ることを目的として実施しています。

平成22年度研修生として在アルゼンチン宜野湾市民会より派遣された入江マルティンさんの研修修了式が3月1日(火)に市役所で行われました。三線の演奏や陶芸・書道などを展示し、これまでの研修の成果を披露し、市長より修了証書が授与されました。マルティンさんは「日本語だけでなく文化や習慣も学ぶことができ、また、多くの人との出会いが大きな財産となった。この経験を活かし、未来へつなげていきたい」とスピーチし、感謝の意を述べました。

研修概要

11月から1月までの3ヶ月間、研修所にて日本語を学びながら、沖縄文化の三線や書道、墨絵、陶芸などの研修に励みました。また、親戚の方々と観光地を巡ったり大学のウチナーグチ講座を受講したりと積極的

に活動しました。さらに、専門研修として1ヶ月間建築関係について学び、研修を通して交流の輪を広げました。

交流会 & 剣道

大山小学校5・6年生のみなさんと交流会を開き、マルティンさんは母国の文化や生活について話しました。異文化について、児童たちは興味津々の様子でした。また、サッカーが得意で、リフティングを披露する場面もあり、周囲を沸かせました。

さらに、スポーツマンのマルティンさんは剣道に興味を示し、宜野湾地区スポーツ少年団剣道部において稽古に励みました。



▲座禅を組み、精神統一!!



▲得意のリフティングを披露

今後について

マルティンさんは3月4日に帰国しました。これからは、今回の研修で得たネットワークを活かし本市とアルゼンチン宜野湾市民会をつなぐ架け橋となり、今後とも交流を図ってみたいと思います。

また、今年10月には世界のウチナーンチュ大会が開催されます。それに併せて本市でも「世界のジノーンチュ歓迎の夕べ」を開催します。



友好の架け橋として
頑張ります!

平成23年度の研修生は、ペルー宜野湾市郷友会より受け入れ予定です。お楽しみに!

はくぶつかんの 部屋 1

～友の会設立～



みなさん、こんにちは。今月号から隔月で、宜野湾市立博物館の活動を紹介する「はくぶつかんの部屋」が始まりました!

このコーナーでは、博物館にある資料や、博物館で行われる展示会・講座・体験学習の様子などを紹介していきます。他にも、あまり知られていない博物館でのお仕事など、博物館の「うら側」も紹介していきますので、みなさんお見逃しなく!

そして記念すべき第1回目は、先月行われました「博物館 友の会 設立総会」についてご紹介します。

3月5日(土)、宜野湾市立博物館にて「宜野湾市立博物館 友の会 設立総会」が行われました。

総会では、友の会会則案の承認、役員選出が行われ、会長には沖縄県立博物館でも実績のある前田真之さんが選ばれました。前田会長の「友の会を通して、会員と宜野湾市の歴史・文化・自然について学んでいきたい。」というあいさつとともに、長年その設立が切望されてきた友の会が、いよいよ動き始めました!

博物館友の会とは、博物館が行

う活動を支え、宜野湾市の歴史や文化を学びながら、会員同士の親睦を深めることを目的とした会です。宜野湾市立博物館では、友の会と共に市民の生の声を博物館活動に取り入れ、地域に開かれた、より良い博物館作りを目指していきたいと考えています。

入会者は現在50名余です。宜野湾市の歴史や文化、自然に興味がある方、博物館の活動に興味がある!という方を、宜野湾市内・市外問わず募集しています。入会についてのお問合せは、博物館までご連絡ください。多くの方のご入会をお待ちしております。



▲友の会設立総会に参加した皆さん

お問い合わせ

市立博物館 ☎870-9317